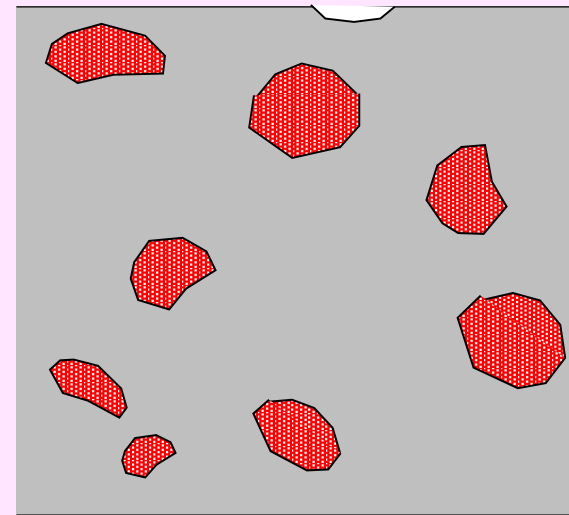
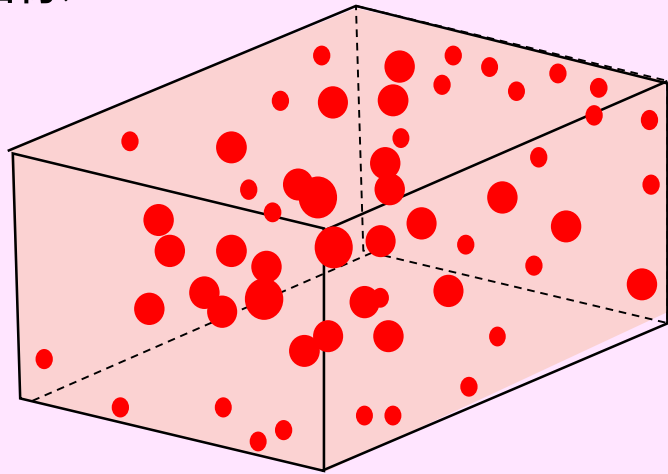


アルミ鋳造製品やダイカスト製品における、後工程で加工する部分のみの鑄巣欠陥を自動分析してOK/NG選別します。

【加工面のみの欠陥検出】

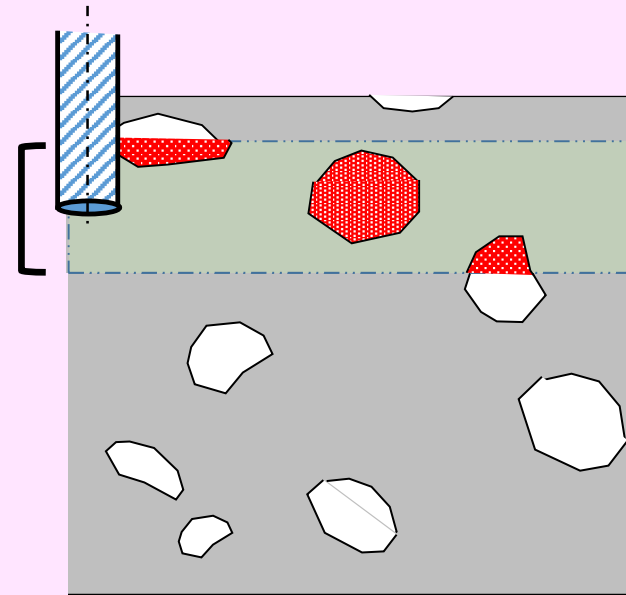
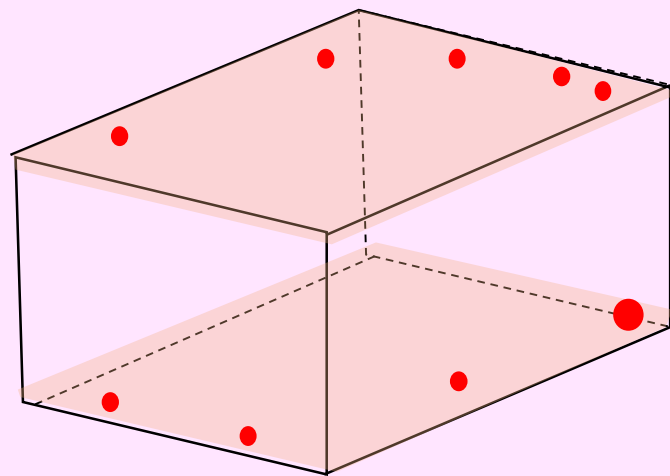
通常のCT画像



全てを表示

全てが見えると
わかりにくい

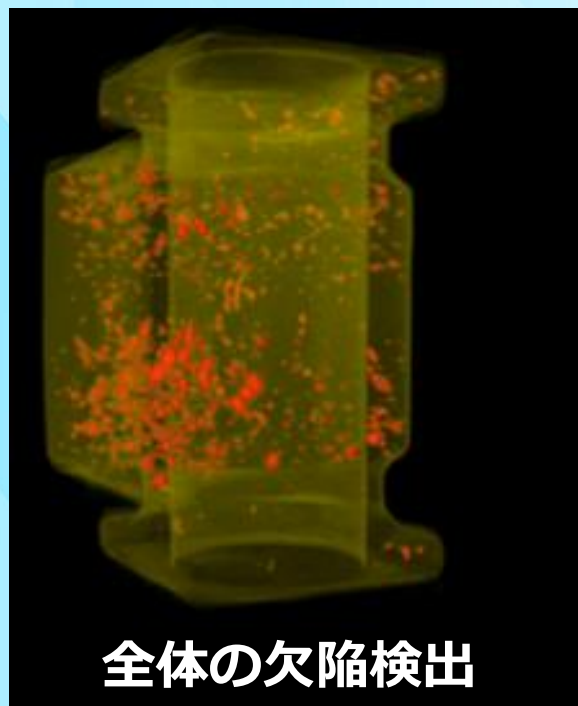
加工面のみの欠陥検出



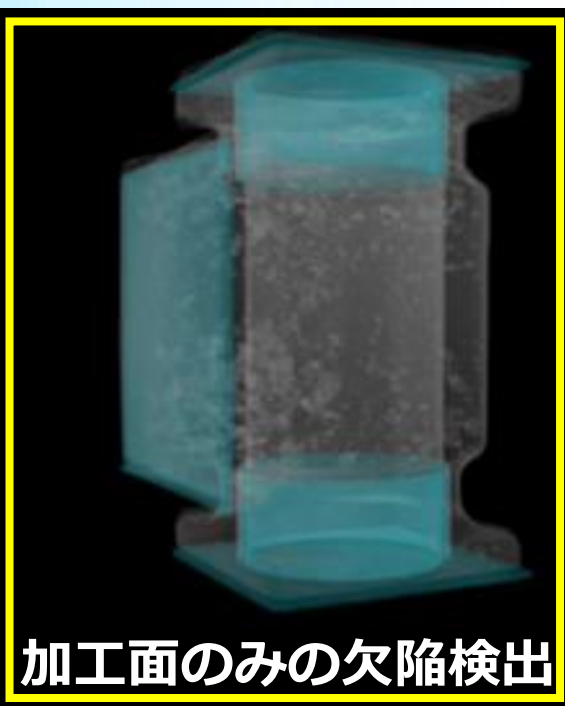
加工公差の範囲

加工する部分のみを
解析

【面加工、ボーリング加工部のみを表示】

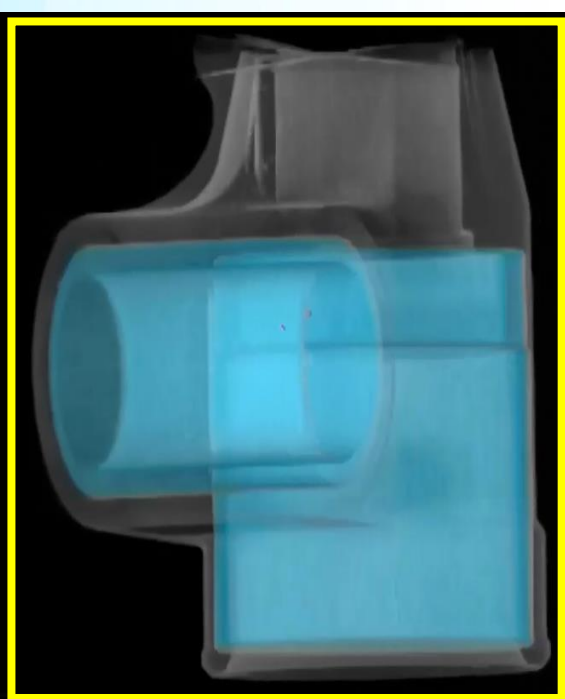
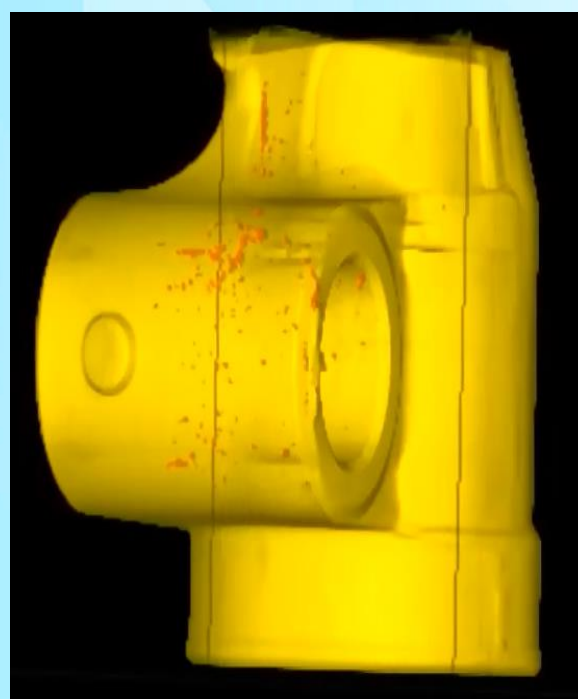
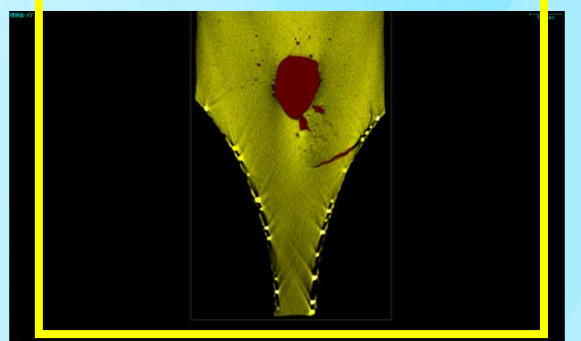
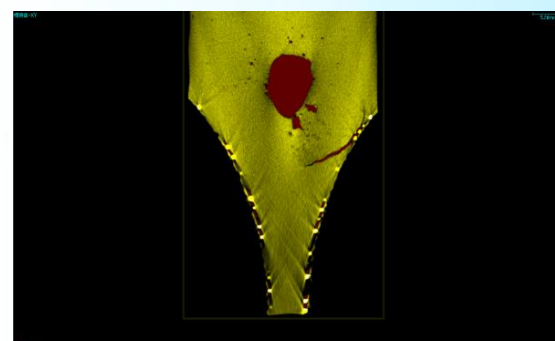
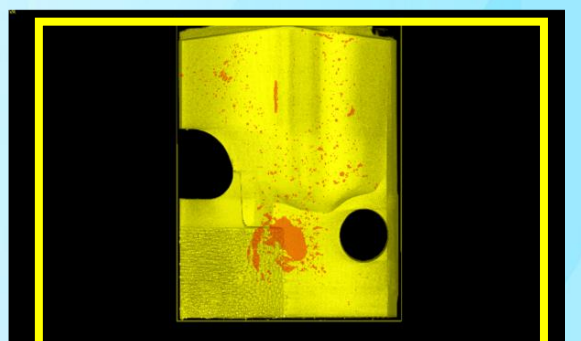
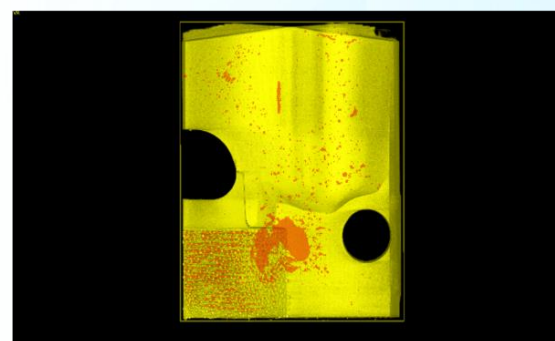


全体の欠陥検出

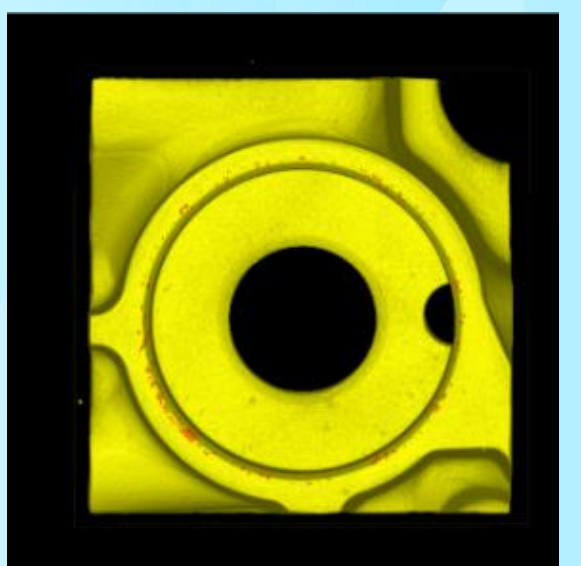
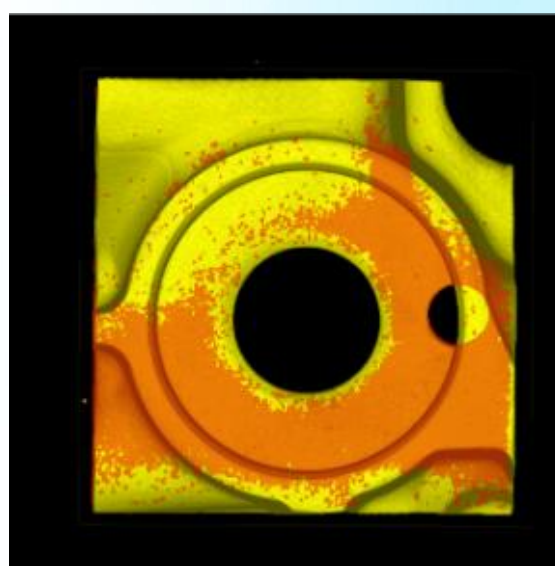


加工面のみの欠陥検出

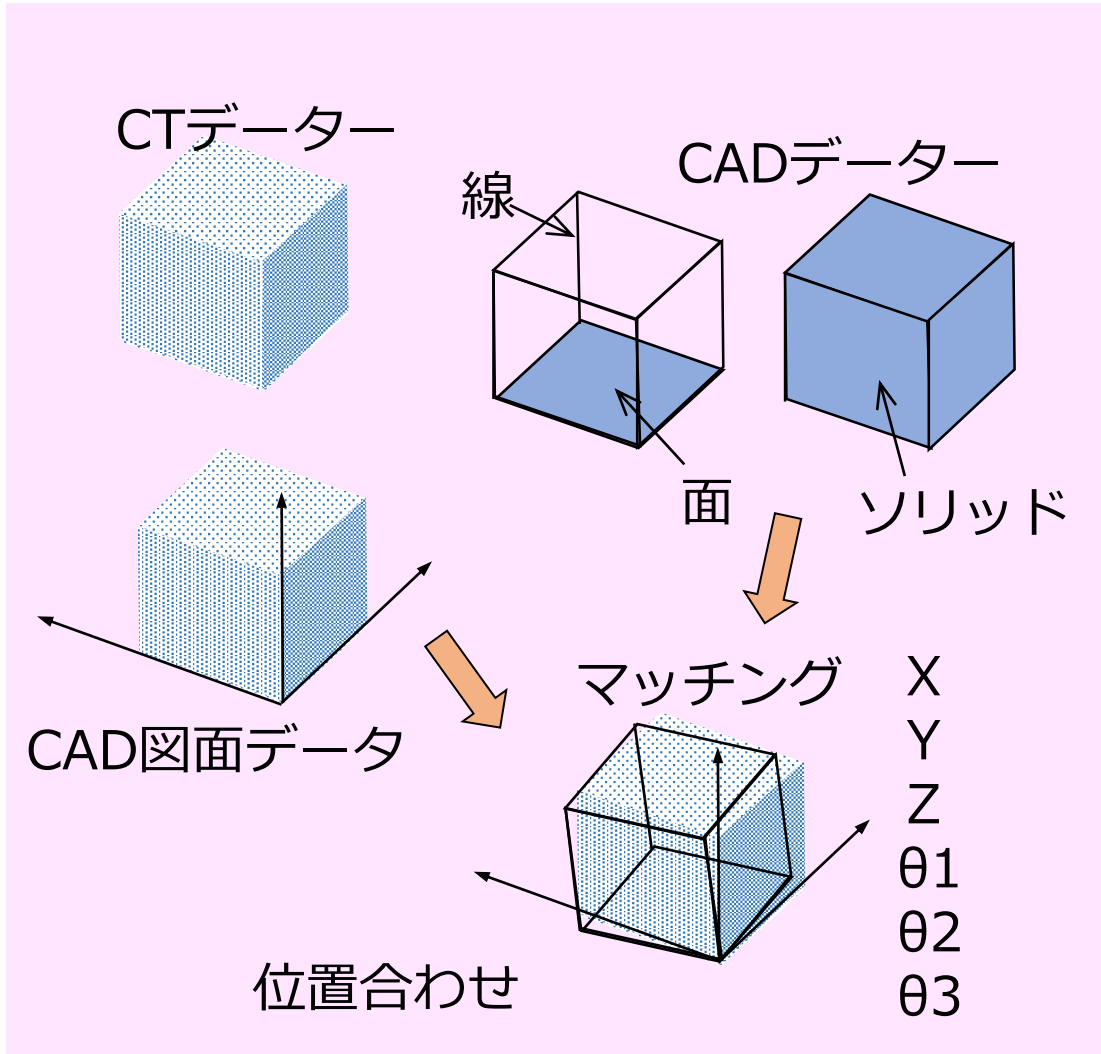
【邪魔な部分を削除した絞込み解析】



【邪魔な部分を削除した絞込み解析】



【CTデータ × 3DCADマッチング】

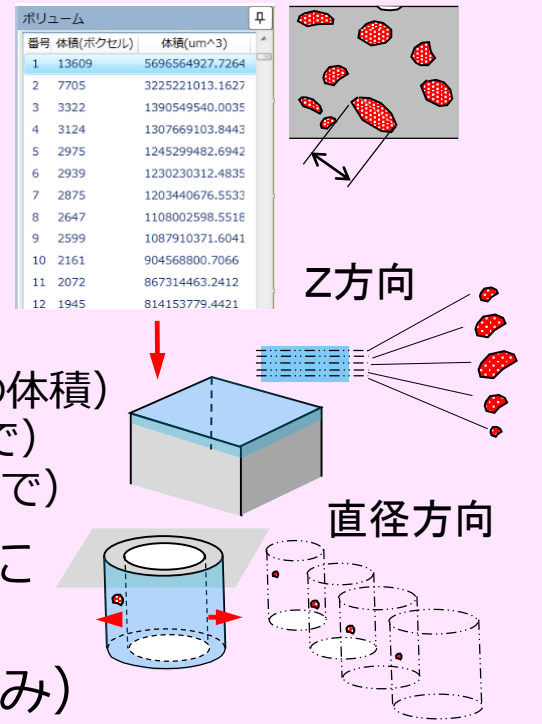


【欠陥の検出基準】

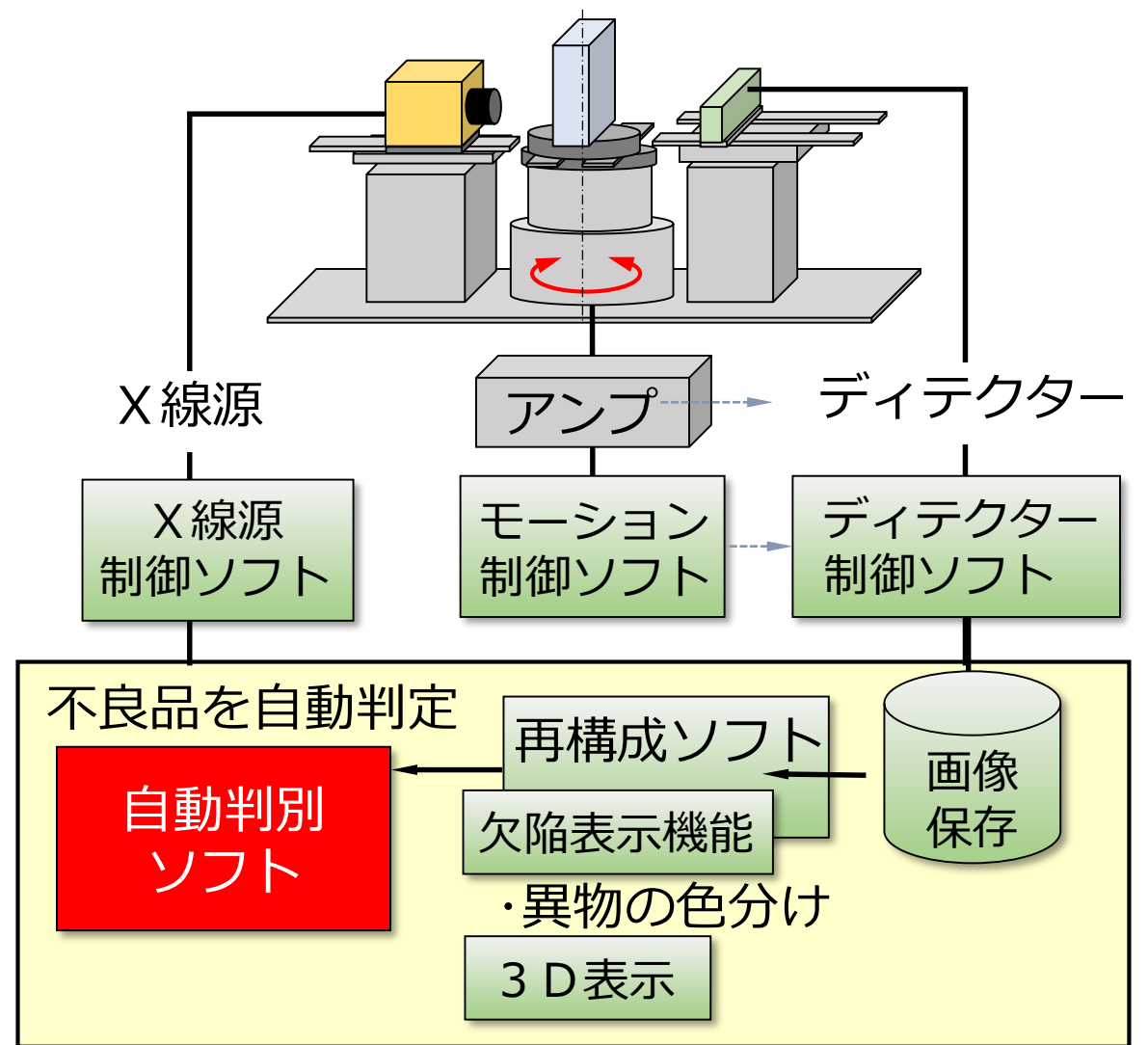
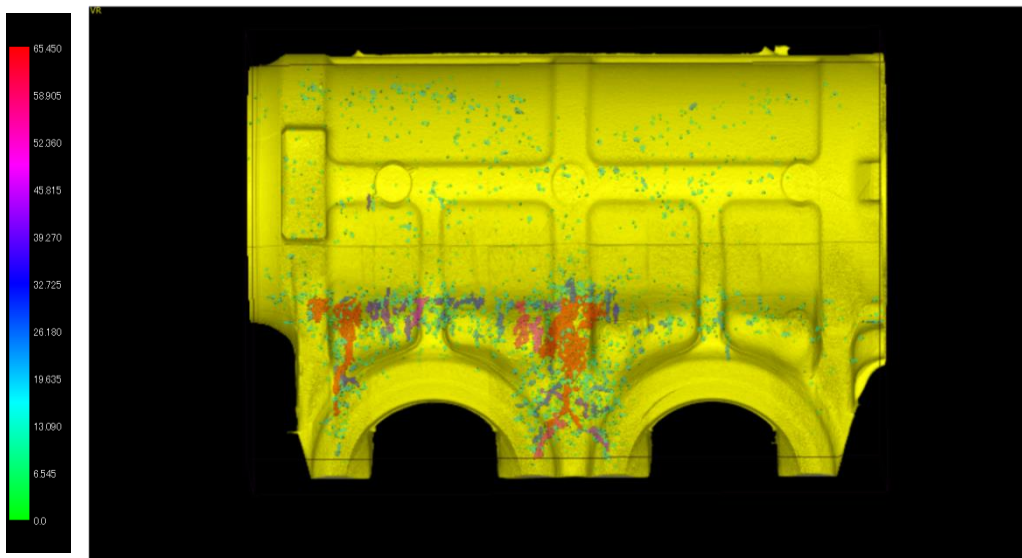
- ・ 鑄巣体積検出
- ・ 鑄巣長さ検出
- ・ 指定範囲の鑄巣体積検出
- ・ 設定基準で合否判定

- ① 欠陥個数
- ② 欠陥の合計体積
- ③ 欠陥率 (欠陥体積/指定範囲の体積)
- ④ 各欠陥の体積 (Vmm³がN個まで)
- ⑤ 各欠陥の最大径 (LmmがN個まで)

- ・ グリップ内部の切削方向に対する鑄巣面積検出 (切削方向は平面と円筒のみ)



【鑄巣サイズにより色分け検出】



【鑄巣や欠陥部分を反転画像表示】



【内部形状の寸法検査】

